

MORE GOOD NEWS



GSI Japan 栃木県宇都宮市弥生 1 -11 -2 Tel./Fax. 028-638-4155
GSI Canada, 102-10171 Saskatchewan Drive, Edmonton, Alberta, Canada
www.glennsimoninc.com

後悔先に立たず (前編)

私の一年はまるで瞬きしているうちに終わったような感じで過ぎ去って行きました。バーン。こんな感じですよ。それでも素晴らしい一年でした。2005年に別れを告げる時がくると、今までの11ヶ月を振り返ってみたくなります。自分のビジネス日誌を見返すと、90日ごとの目標設定で、自分が何を達成したか、そしてどこに多くの時間を費やすべきかを知ることができます。今年には多くの成功を収めることができ、そしてまた皆さんの成功をお手伝いすることができたことを心から喜んでいます。早朝から夜遅くまで仕事に専念した日もあり、その努力が報われたと思っています。パートナーである皆様や私たちの友人、仕事関係者の方々には心からの感謝の気持ちでいっぱいです。2006年もまた、私たちにとって豊かで実り多い年になるでしょう。

あなたの2005年はどうでしたか？目標は達成できましたか？来年も目標はもう立てましたか？来月号も役に立つ情報や戦略を掲載していきたいと思っています。

今ホットな物件です

最初の年の収益がなんと **27%**!

わずか**\$20,000.00** カナダドルで築2年、そして高収益の見込めるタウンハウスをこの‘The Fort’に持つことができるのです。この美しい建物は12フィートの天井、ベッドルームが3室、2つのバスルームを誇ります。大理石を基調としたガス暖炉も完備。70億

Contents

1. 後悔先に立たず
2. 今ホットな物件!!
3. 決断を下す際の7つの法則
4. 新しいエドモントンへ

今年の休暇は妻ダニエルと私にとってとても特別なものになりそうです。家族に会いに南アフリカに4週間ほど旅行する予定です。私の祖母は去年の8月に**100歳**になりました。ダーバンで家族そろってお祝いをする予定です。祖母の誕生日は私にいろいろなことを考えさせる機会を与えてくれました。まずは、また祖母に会うことができることがどんなに素晴らしいことだろうかということ。そして家族で東海岸やケープを旅することができるということ。そしてなにより、祖母が生きた**1世紀**は祖母に何をもらしたかということです。素晴らしい女性であり、まだ健康です。南アフリカのバーベキュー、ブライを好み、そしてビールをたしなむほどです。ピアノも弾くことができます。

ドルのレッド・ウォーター製油所によって、利益も最大限に高められるでしょう。

もうすでに大きな**利益**を生み出しています！
詳細は弊社ホームページ glennsimoninc.com にて。

気になったら**お早めに!**
今すぐお電話を **81-28-638-4155**

後悔先に立たず（後編）

Article by GSI

100歳まで生きた自分を想像できますか？素晴らしい事だとは思いませんか？それでも多くの方は「NO」と答えるでしょう。中には、そんなに長く生きるつもりはなく、そして老後の資金面も心配だという人もいます。最近では、ほとんどの人たちが将来を**生活保護や年金に頼るのは危険な賭け**あると考えています。実はそれらは最も危険な賭けであるかもしれませんね。将来に備えて投資できるものは有り余るほど存在するのが事実ですが、果たしてそのうちのいくつかが実際に利益を生み出すことができるのでしょうか。株式や投資信託による貯蓄は思った以上には利益をもたらさず、非常に不安定であることも事実です。**私なら自分が歩き回ったり、触れたりできるしっかりした何かに投資したい**と思います。自分でコントロールできたり、価値を上げたりすることが可能な何かに。「漠然とした」物が更に「漠然とした」投資資金をコントロールするのはまるで分けが違います。今回の旅行の計画



エドモントン市内北部の壮大なオーロラ

を立てるときに改めて**不動産投資の力強さを再認識**しました。仕事を離れ、家族や友達と過ごす間にも、私の利益はどんどん蓄積されていくのです。物件内に入っている店舗が抵当を支払い、資産はこの**世界で最も好況な**エリアで増大していくのです。私の仕事は自分が見出した安全で安定した方法を皆さんに紹介することです。**不動産でああなたの資金面での目標を達成し、本当の安心を手に入れることが可能**なのです。パートナーである皆様を第一に考え、共に利益を得る方法論を見出しました。プロである私たちがすべて管理していきます。一つ一つ、安定した将来への道筋を私たちがご案内します。

決断を下す際の7つの法則

By クリストファー M ナイト

1. 優柔不断は失敗の元である。
2. 一度何かを決めたら、その結果のためにより多くの努力と気持ちを注ぎ込むこと。
3. 人生で自分が最も欲するものへの願望をしっかり持つこと。自由への願望は自由を、富への願望は富をもたらす。
4. 戦略を明確にし、焦点を定めよ。自分が神から与えられたと思う才能をフルに活用せよ。
5. 地球へようこそ。決断だらけのこの場所へ。
6. 自分の周りにいる成功者の決定を下すプロセスを学ぶこと。そして彼らがなぜそう決めるのか、決める方法を見つけよ。

7. 自分の現在までの富は自分の決断のトータルであると考えよ。考えてみなさい。自分自身以外に自分の富の責任を持つものはいないし、今の自分があるのもまた、生まれてから今までの努力と決断によるものである。新しい決断を今日もまた下していかなければならない。

あなたの決断がカギです。



‘ゆっくりとした成長を恐れるのではなく、
立ち止まることを恐れなさい’
-中国のことわざ-

新しいエドモントンへ

州都再生による主要な変化が示すものとは

ギャリー・ランファー, エドモントンジャーナル
2005年11月5日発行

ベテランの株のトレーダーは決まってこう言う、「市場の上げ下げを知らせる鐘なんてない。」ターニングポイントの正確なタイミングは実際に事が終わってしまった後でしかわからないからだ。車のバックミラーで覗き込むように。

都市にも同じことが言える。いつ街が古い皮を脱ぎ捨て、新しいものに生まれ変わり始める瞬間を知らせる鐘の音やトランペットは鳴らない。

仮に、そのようなものがあつたとしたら、私の予想では2004年秋に鳴っていたのかも知れない。エドモントン市長スティーブン・マンデルが当選したときである。

彼を支持するしないに関わらず、マンデルの勝利は変化への絶え間ない欲求のようなものを示していた。エドモントン市民の中にあつた変化への深い欲求を。単に街を大きくしたり、景気を良くしたりするのではなく、より良いものへの変化を。

最初は、その鐘の音はほとんど聞こえなかった。遠くで聞こえる車のクラクションや街の喧騒の中で聞こえる携帯電話の呼び出し音のようなものだった。しかし今年始めの石油とガスの高騰は多くのオイルサンドの巨大プロジェクトを加速させていくこととなった。今も成長し続けている。

先週、その鐘の音は旅客機の離陸音のように高く鳴り響いた。もうこれは見過ごすことは不可能だった。



世界の需要を一手に引き受ける

アルバータのオイルサンドの掘削作業は365日、24時間稼働している。

"常に大きな考えを持って心を育てよう。なぜなら、その大きさ以上のことは決して実現しないのだから。" ベンジャミン・ディズラエリ

古い街並みや、誰もが嫌うDiscountvilleはすべて消え失せ、代わりに新しい今風の、そして洗練されたエドモントンが我々の目の前に現れた。

これはただ単に3億ドルのサンフランシスコの企業によるエドモントンのBioWare Corpのせいではない。

そして水曜日、カナダの138年の歴史の中で最大規模の建設プロジェクトによってカナダの自然資源がバールを脱いだからでもない。

カナダの自然資源に関する15年計画のプロジェクトは何千もの長期的な雇用を生み出し、そしてこのことは何十億ドルもの利益をエドモントンの加熱する経済に注ぎ込むだろう。

私の楽観的な視点は4800万ドルのアルバータ美術館を

反映しているのではない。また、ジャスパーの6200万ドルの元ベイビルディングをアルバータ大学の新しいキャンパスしようという計画を反映しているわけでもない。そしてまた6億4700万ドルをかけたビル建設のプロジェクトが明らかにされたことや、市街地を囲む森にコンドミニアムを建設する動きを反映しているわけでもない。

違う。そんなことではないのだ。すべての積み重ねられてきたことである。101年の街の歴史の中で突然やってきた信じられないような流れにのった経済のことである。

古いものを一掃する作業（こんな事を言ってもいいのだろうか）や歴史的な改革は至る所で行われるのである。

Please see *Get Ready for a New Edmonton* on page

新しいエドモントンへ (続き)

私の同僚であるポーラ・サイモンが日曜日に取り上げた3部にわたる報告書をまとめ上げた。14億ドルをかけて作られたアンソニーヘンデイ環状線が火曜日に開通する。

北サスカチュワン川を渡る1969年以來の新しい橋も含まれている。80キロメートルにわたるアンソニーヘンデイは2015年に完成予定であるが、それは南西部や南東部の住民に大きな影響を与えるだろう。周辺のウィンダーミアにはいつか、63,000人の住民を抱えることが予想される。これはアカシカの頭数に等しい。

ウィンダーミアはまだ計画段階ではあるが、他のエリア、例えばルーサーランドやマクユワン、サマーサイドはすでにブームがやってきている。

もっとある。104番通りのグラント・マクユワン大学の生徒が住む建物がこのほど完成したが、将来的には3億7500万ドルをかけて住居一体型のキャンパスをエドモントン南部に建設することも計画している。

世界最大のコンピューターメーカーDellはヘンデイのすぐそば、エドモントンリサーチパークにコールセンターを建設しようとしている。Dellは地域の労働者を250名募集することも表明し、1000人規模のオフィスを構える計画である。

周辺には142万ドルをかけ、72,000平方フィートのバイオテックラボのオープンも2007年夏に計画されている。そのうち250万ドルはエドモントンが負担することになっている。

1 件の不動産購入で投資家としての成功へと導きます!

その他、Toriesがエドモントンに関心を示していることがわかっている。アルバータ州シャーリーマクレラン蔵相は7000万ドルのエクスポジションセンターのためにノースランズパークに3500万ドルの補助金を出すことを表明している。工事は来年3月から始まる予定である。その新しいセンターは66ヘクタールに渡るノースランズの土地改革の一部である。

市街地ではショー会議センターに追加される予定のDホールはもうすぐ完成する。オープンは2006年春である。議会敷地内では、あまり評判がよくない別館やテラスの改修を作業を計画している。

もっともっとあるが、もうお分かりいただけると思うのでこれくらいにしておきたい。

新しい時代がエドモントンにやってきたのである。
鐘の音は鳴ったばかりだ。

Glenn Simon Inc.

栃木県宇都宮市弥生 1-11-2

Phone & Fax:

81-28-638-4155

E-Mail:

glennsimoninc@lycos.com

弊社HPが新しくなりました!

-常に変化していきます-

Visit us at:

www.glennsimoninc.com



Glenn Simon Inc.